

## ○ 課題報告Ⅱ

### 日本における都市と村落の経済的交差と村落社会の変貌

戎野真夫（東京大学）

都市と村落社会は、経済的側面において基本的に異なる一性格をもっている。これは個人の経済行為・経営の運営のあり方、さらにそれぞれの経済社会の構造や運動法則の中において認められるものである。それぞれの社会は、この異なる基本的性格を基に、それぞれの経済社会の展開・経済的發展が進展しているが、これらの両経済社会が交差した場合、それぞれが相互に如何なる影響を与へ、如何に変貌していくか、そのメカニズムを中心に考察してみたい。

この報告が抽象論に終わらないため、具体的に高度成長下にある農村の実態調査の事例に基づきつゝ、そこから一般的法則を見い出すよう努めたい。